

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童・生徒の育成に取組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和2年 5月25日

学校名 福井市春山小学校

校長氏名 河村 浩昭

1 今年度の目標（学校の約束）

- ① 春山小学校の環境、地球環境について学習します。
- ② 水や電気など資源を大切に使います。
- ③ ゴミを減らし、リサイクルに努めます。

2 取組内容

- ① 春山地区の自然環境について学習します。

- ② 節電・節水の取組
児童会活動を通して、節電・節水を呼びかけます。

- ③ ゴミの減量・リサイクルの取組
アルミ缶や古紙の回収をPTAや地域と連携して実施します。また、ゴミの減量について学習します。

★ ESDポイント（取組内容内の、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。）

- ②では、資源に限りがあることを知り、その大切さや使用方法について学びます。また、物質やエネルギーが社会を循環したり移動したりしていることも学びます。（有限性）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p>	<h1 style="margin: 0;">春山小学校</h1>	
1 今年度の目標（学校の約束）		
<ul style="list-style-type: none"> ① 春山小学校の環境、地球環境について学習します。 ② 水や電気など資源を大切に使います。 ③ ゴミを減らし、リサイクルに努めます。 		
2 取組内容		
<p>① 環境学習「さくらプロジェクト」（5年 総合的な学習の時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を招き、昭和16年に校庭に植えられた桜の花数調査を通して、桜が元気かどうかを確認した。さらに、葉・枝・幹の状態から、桜の健康診断をした。 ・外部講師から、桜の木の世話の仕方等を教えていただいて、肥料を与えた。 ・今後も春山の桜を守ることができるように、学んだことを下級生に伝えた。 		
<p>② 節電・節水・ごみの分別の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童会活動による節水や節電、ごみの分別回収の呼びかけをした。 ・アルミ缶や古紙の回収をPTAや地域と連携して実施した。体操服の再利用にも取り組んだ。 		  
<p>③ 中学校区で教員研修を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「SDGsを取り入れたESDの推進」というテーマで、日本ESD学会副会長 手島利夫氏を講師にオンライン研修を行った。国連で設定された持続可能な開発目標を知り、それを学習にどう取り込むかについて理解を深めた。 		  
<p>★ ESDポイント</p> <p>②について、資源には限りがあり、大切に使用することで長く資源を有効に使えるのことを児童が理解できた。また、③で持続可能な開発目標を、いかに学習に取り組むかについて教員が理解を深めた。</p>		
<p>3 見直し</p>	<p>【具体的効果】</p> <p>①総合的な学習の時間を利用して、校内の桜の木の樹勢を回復する活動や児童会を中心に関わる活動を実施したことで、環境意識が高まった。</p> <p>②児童が啓発し一人ひとりが心がけることにより、着実に省エネの意識が根付いた。</p> <p>【改善点】</p> <p>・「SDGsを取り入れたESDの推進」というテーマで、教員研修を行ったので、SDGsに関連した授業を取り入れ、児童の環境ISOの意識を高めていきたい。</p>	

